



7月13日 Jガリオンにて U-18サッカーリーグ



7月12日 今宮高校G U-18サッカーリーグ

2年生 試合結果と反省点

試合結果：

清明学院1-0汎愛 得点：竹村

金城コーチから

清明学院高校のスタッフとして初めて見る試合でした。

課題は山積みですが、選手の1人1人の特徴がよくわかるゲームでした。サッカーを楽しむためには、自分がうまくならないと楽しくないし、楽しめません。個人個人が一人一人意識を高め、自分を高め、みんなでよくなる良い集団を作りたいです。

サッカーの成長や人としても成長するために遊ぶことや時間を犠牲にして、高校サッカーをしていますよね。やるなら、覚悟して日々を過ごしましょう。みんなの成長を楽しみにしています。

奥村先生から

試合の反省

無失点で勝ち切れたことはよかった。バランスポジションを上手に使いながら、ボールを保持していきたい。

特に気になった点は、1試合をフルに走り切るサッカー体力が非常に低い！！コロナウイルスの関係で練習が不足しているのは分かるが、もうそろそろ、動けてきてもいいのではないですか。

課題はまだあります。みんなで改善していこう。

片山から

1. 3年生との紅白戦も合わせて、いい時とそうでないときの気持ちの波がある。いい時は誰でも気持ちよくプレーできるし、失敗してもすぐに取り返せる。悪い時はそうでない。

スポーツは人間がするものです。感情によってプレーの質が変わります。どんな時でも、平常心で！！今成長するときです頑張ってください！！

試合結果 清明学院2-0 今宮高校 得点者：崎山/川崎

試合結果 清明学院2-1 市立堺高校 得点者：大守/高野

1年生 試合結果と反省

反省と課題

榎谷コーチから

個人、チームの現状を知ることが出来たと思います。沢山の課題が出ましたが、これからがスタートです。出来ないことを出来るようにすること、理解していないことを理解していくことが大切です。

限られた時間の中でいかに高い意識をもってトレーニングの質をあげるかでこれからの成長スピードが変わります。大切なことは成長すること。ここから大きく成長するやめに取り組んでいこう。

課題 ①サッカー理解 ②基本技術の向上！！

三浦先生から

7月11日（土）

公式戦ということもあっていい雰囲気です。試合に臨めたのがよかったです。ピッチに合わせたゲーム展開が出来ていたことはよかったが、昼からのTMIにおいては、ファーストプレスが遅く、プレスが後手に回っていた。最終ラインと1列目のラインが間延びしており、ボールを奪いに行けなかった。

7月12日（日）

VS 市立堺

練習で行っているボールを大切にすることが、できた試合であった。簡単なミスからボールを奪われたり、判断がない場面があったが、同点に追いつかれ、苦しい時間帯はあったが、チームで頑張れる声。雰囲気でも2対1で勝利したことがよかった。

<サッカー部 全体に>

各会場での色々な先生方、保護者の方への挨拶、会場の使い方をチームとして、しっかりやろう！！土曜日はピッチ状態は良くなかったが、この試合が成立するように、会場の準備をしてくれる人がいる。当たり前の話だが、そこに感謝がなければ、スポーツマンではないし、周りから評価されるチームにならない。

応援されるチーム もう一度試合したいと思われるチームになるように心がけてください。

あと自分の気持ちをコントロールできず、悪質なファールや心ない言動は、サッカー選手としてだけでなく自分の価値を下げる。

熱い心とコントロールできない気持ちは違うし、激しいプレーと汚いプレーは違う。尊敬されるプレーヤーに！！

片山 万